

2020年度「みてね基金」助成 第一期募集要項

第一回 公募締切 2020年4月24日（金） 15:00

第二回 公募締切 2020年5月15日（金） 15:00

【助成の内容】

1. 第一期の助成金額

基金総額10億円のうち2～3億円（予定）
（1事業あたり最大1,000万円）

※助成金額は申請時に提出された書類や情報等を審査の上決定します。

※上記総額は本基金全体の助成金総額であり、第一回および第二回での助成対象事業は各回で10～15件を想定していますが、ご提案の状況によっては変更の可能性があります。

※第二期以降は、中長期的な支援に対する助成を検討してまいります。

※自治体の補助金や他の公共法人等の助成金を活用する事業でも応募できます。但し、同一の費用を重複して計上することはできません。

※助成金は「みてね」の事業責任者である笠原健治から提供されます。

2. 助成対象となる前提および事業領域

<前提>

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大による直接的・間接的影響で、緊急に支援が必要となった子どもやその家族を支援する事業

<対象となる事業領域>

- ①難病・障がいを抱える子どもやその家族に対する支援
- ②教育格差により不利益を受ける子どもを対象とした支援
- ③経済的な貧困により不利益を受ける子どもを対象とした支援
- ④出産を願う夫婦を対象とした不妊治療や妊活、妊娠中、産後の支援
- ⑤虐待の予防および被害者・加害者の支援

※今回は緊急のニーズへの対応についての助成であることを踏まえ、すでに関連する領域での実績や実行可能な体制を有していることを条件とします。

※複数テーマについての取り組みも対象となります。

※申請は団体単位になります。1団体で複数の申請をすることはできません。

3. 助成対象となる団体

- 上記の事業領域で活動を行っている法人格を持つ非営利団体
（特定非営利活動法人（NPO）、財団法人、社団法人、社会福祉法人など）
- 「助成先団体に求められる義務・条件」に同意いただける団体

※原則として営利団体への助成は行いません。

4. 助成対象となる活動期間

助成金提供からなるべく早期（1～2ヶ月以内）に着手し、最長1年間を目安に完了する事業

5. 助成対象となる費用

助成対象事業の活動費用

※申請事業に関わらない団体運営の費用は対象となりません。

【選考の方法】

1. 選考方法・スケジュール

- 株式会社ミクシィ社内の選考委員会による審査を行います。
- 公募は二回、各公募の選考は二段階で行います。

| 公募：第一回 | |
|------------------|---------------|
| 公募締切 | 4月24日（金）15:00 |
| 一次選考（書類審査） | ～5月1日（金） |
| 一次選考結果及び最終選考のご案内 | ～5月8日（金） |
| 最終選考（書類・面接審査） | ～5月22日（金） |
| 助成先の決定及びご案内 | ～5月29日（金） |
| 助成契約の締結 | 6月中旬 |
| 助成金の支払い | 6月下旬以降 |

| 公募：第二回 | |
|------------------|----------------|
| 公募締切 | ～5月15日（金）15:00 |
| 一次選考（書類審査） | ～5月22日（金） |
| 一次選考結果及び最終選考のご案内 | ～5月29日（金） |
| 最終選考（書類・面接審査） | ～6月12日（金） |
| 助成先の決定及びご案内 | ～6月19日（金） |
| 助成契約の締結 | 7月中旬 |
| 助成金の支払い | 7月下旬以降 |

※面接審査はミクシィ本社（渋谷）での実施を予定していますが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を踏まえ、オンラインで実施する可能性があります。

※採択の可否に関わらず、審査結果は申請者全員にお知らせします。

※選考の経緯・決定理由は、採択の可否に関わらずお問い合わせには応じかねますので、あらかじめ了承ください。

2. 選考の際に重視するポイント

第一期では、緊急かつ重要なニーズに対して迅速かつ確実な支援を届けるため、助成金使途の妥当性および具体性が高いことに加え、援助を必要とする方々への支援の実行可能性が高いこと、助成金の支払いから支援実施までの期間が短いことを重視します。具体的には以下のポイントを選考の際に考慮します。

| | |
|--------------|---|
| 1. 課題の把握・理解 | 当事者（子ども・若者やその家族等）が直面する緊急かつ重要なニーズの把握を具体的に行った上で取り組む課題を設定できているか。 |
| 2. 事業の適切性 | 事業内容が、設定した課題の解決につながる適切な提案となっているか。 |
| 3. 予算の妥当性・工夫 | 助成金の使途が、より良い成果の実現につながるために工夫・考慮されているか。 |
| 4. 実現可能性 | 提案した事業を遂行し、目指す成果を実現できる組織能力を有しているか。 |

※なお、選考に際しては、必要な地域に必要な支援が届くように、地域性も加味します。

3. 助成金の支払い

- 申請時に提出された書類や情報を審査した上で、助成金を前払いで支払います。
- 下記に該当する場合は助成を打ち切り、助成金を返還していただくこともございます。
 - その事業が変更または中止等の理由で申請時の計画に則って実施されないとき。
 - 助成金を必要としない事由が生じたとき。
 - 申請書の記載や助成金の使用用途に虚偽があることが判明したとき。
 - 団体および代表者に、反社会的行為や事実が判明したとき。
 - その他助成対象者として適当でない事由が発生したとき。

4. 助成先団体に求められる義務・条件

- 年次報告書やウェブサイト等で、みてね基金が助成した旨の表示
- 取材への協力
- 活動進捗の報告や訪問ヒアリング等への対応
- 成果報告書の提出

【申請方法】

| | |
|---------------|---|
| 一次選考（書類審査） | 申請フォームに必要事項を入力してください。主に以下の項目になります。 <ul style="list-style-type: none">・団体情報・連絡先など・現在の主な事業内容・今後の方向性や戦略、課題・助成金を活用した取り組みの概要・背景・主な助成金の使途・実施体制・連携先・スケジュール 等 |
| 最終選考（書類・面接審査） | 詳細は一次選考通過時にご案内しますが、追加で以下の書類を提出していただき、選考時に発表していただくことを想定しております。 <ul style="list-style-type: none">・プレゼンテーション資料・助成金の詳細な使途・団体の前事業年度の財務報告書・団体の今事業年度の収支予算書 |

※既定の書類以外は、お送りいただいても審査の対象外となります。

※申請内容に不備があったり、必要な情報を期日までご提供いただけなかった場合は申請を無効と致します。

※ご送付いただいた資料は返却できません。あらかじめご了承ください。

【本助成についての問い合わせ先】

メールアドレス：fund@mitene.us

【個人情報の取り扱いについて】

申請フォームに記載いただきました団体名、代表者姓名、本店所在地、連絡先担当者姓名、連絡先メールアドレス、連絡先電話番号につきましては、「個人情報保護に関する法律」に則り個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用します。

- 1) 応募に対する審査および審査結果の通知
- 2) 助成決定後の諸手続きの連絡
- 3) 助成者決定の公表
- 4) 当社における助成事業の管理業務
- 5) 当社からのご案内

また、これらの情報は、厳正な管理のもと、本助成事業の協力団体である[特定非営利活動法人エティック](#)にも上記の目的のために必要な範囲で共有されます。